

■都市計画のわかりやすい情報提供について

(事例)

市区町村名	特徴	概要
足立区	スキャンデータの用途地域図、地区計画図等の切り替えを図郭を変えずに表示	<ul style="list-style-type: none"> 用途地域図、地区計画・都市施設図等のスキャンデータを閲覧できる。ディスプレイに表示された図郭を変えずに、各図面間の切り替えや凡例・位置図の別ウィンドウ表示が可能。各図面は行政区画が1枚に記載され、行政区画内であればページを切り替えることなく図のドラッグ&ドロップで移動、ホイールで拡大・縮小が可能。 地区計画等の計画書、計画図等は、別ページにPDF、スキャンデータで掲載。
横浜市	GISの活用により特定地点の都市計画制限の内容を一覧表示	<ul style="list-style-type: none"> GISを活用し、用途地域、地区計画、都市施設等のそれぞれの指定状況を白図に重ね合わせて閲覧できる。 地図上の特定地点をクリックすると、その規制内容が一覧表示される。 地区計画等の計画書、計画図等は、当該一覧表示から別システムにリンクが張られており、スキャンデータ等で掲載。

(その他)

内容	概要
都市計画におけるGISの活用状況	<ul style="list-style-type: none"> GISを都市計画に適用している市区町村は、21.2%(市のみについて見ると34.1%)。平成17年と比較し、平成23年の割合は約4倍となっている。

GISの活用により特定地点の 都市計画制限の内容を一覧表示

まちづくり地図情報 i-Mappy (横浜市)

<http://www.city.yokohama.lg.jp/agreement.asp?dtp=2&ngp=%2Findex%2Easp>

- GISを活用し、用途地域、地区計画、都市施設等のそれぞれの指定状況を白図に重ね合わせて閲覧できる。
- 地図上の特定地点をクリックすると、その規制内容が一覧表示される。
- 地区計画等の計画書、計画図等は、当該一覧表示から別システムにリンクが張られており、スクリーンデータ等で掲載。

特定地点を選択すると、規制内容が一覧で表示される。

【表示される項目】

- ・区域区分
- ・用途地域
- ・高度地区
- ・防火・準防火地域
- ・特別緑地保全地区
- ・生産緑地地区
- ・風致地区
- ・駐車場整備地区
- ・都市再生特別地区
- ・特別用途地区
- ・臨港地区
- ・特定街区
- ・高度利用地区
- ・地区計画
- ・都市計画施設
- ・土地区画整理事業
- ・市街地再開発事業
- ・建築協定区域・建築基準法第22条区域・日影規制等建築基準法の区域
- ・建築基準法道路種別
- ・宅地造成工事規制区域
- ・駐車場条例の附置義務区域
- ・地域まちづくり推進条例・街づくり協議地区等
- ・大規模土地取引の事前届出地域
- ・景観計画・都市景観協議地区 など

詳細な規制内容（都市計画図書）を閲覧できる。

都市計画におけるGISの活用状況

○GISを都市計画に適用している市区町村は、21.2%（市のみについて見ると34.1%）。平成17年に比較し、平成23年の割合は約4倍となっている。

市区町村のGIS導入状況等の推移

（出典：地方自治情報管理概要「地方公共団体における行政情報化の推進状況調査等の取りまとめ結果」（総務省））

（単位：市区町村数、（ ）は調査対象とした市区町村に対する割合）

	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
調査回答をした全市区町村数	2418	2418	1827	1811	1800	1750	1737	786
統合型GISの導入済	297 (12.3%)	292 (12.1%)	374 (20.5%)	406 (22.4%)	513 (28.5%)	579 (33.1%)	651 (37.5%)	358 (45.5%)
このうち都市計画へ適用しているもの	124 (5.1%)	153 (6.3%)	200 (10.9%)	235 (13.0%)	287 (15.9%)	331 (18.9%)	369 (21.2%)	268 (34.1%)

(参考)								
統合型GIS又は個別型GISの導入済	—	—	1184 (64.8%)	1235 (68.2%)	1292 (71.8%)	1302 (74.4%)	1388 (79.9%)	740 (94.1%)
このうちホームページで住民にGISを公開しているもの	—	—	166 (9.1%)	193 (10.7%)	228 (12.7%)	250 (14.3%)	285 (16.4%)	213 (27.1%)